

◎建造物塗装彩色史の研究◎目次

《序 論》

1、本書の目的	3
2、本書の調査方法	5
3、本書の構成	14

《本 論》

第Ⅰ部＝基礎編（文化財建造物に使用された塗装彩色材料の基礎研究）

第1章：塗装彩色修理施工上の課題と伝統的な塗装彩色材料	21
第2章：文化財建造物に使用された金箔の種類と生産体制	41
第3章：江戸時代前期（寛永文化期）頃の顔料と彩色塗料	80
第4章：近世における朱顔料の製法と性状	101
第5章：近世における石黄顔料の製法と使用	122

第Ⅱ部＝応用編（文化財建造物における塗装彩色修理に伴う調査事例）

第1編：平安期～鎌倉・室町期の建造物	143
第1章：平等院鳳凰堂の外部塗装材料の調査と塗装修理上の課題	145
第2章：光明寺二王門の取り外し部材における旧塗装材料	162
第3章：東寺大師堂（西院御影堂）内陣扉廻りの旧漆塗装材料	171
第4章：慈照寺銀閣観音殿上層（潮音閣）の外観塗装材料	179
第2編：桃山文化期の建造物	187
第1章：都久夫須麻神社本殿の木彫彩色材料	189
第2章：宝巖寺唐門・観音堂の木彫彩色調査と資料活用	212
第3章：瑞巖寺本堂内装飾木彫彩色・漆塗装の調査と資料活用	247
第4章：北野天満宮拝殿の床材などの塗装材料	270
第3編：江戸期の建造物	279
第1章：日光東照宮正面唐門および東西透塀の塗装彩色材料	281
第2章：日光東照宮陽明門東西側壁羽目板の狩野派油彩画の調査と修理	298
第3章：日光山輪王寺三仏堂の当初期赤色塗装と復原塗料の作製	316
第4章：二荒山神社本殿の塗装彩色材料調査	323
第5章：芝増上寺有章院靈廟二天門における旧塗装材料	354
第6章：清水寺奥院部材と須弥壇御厨子の旧塗装材料	362
第7章：東京大学（旧加賀藩邸跡）赤門の旧塗装材料	373
第8章：塩尻市小野家住宅の旧塗装材料	379

第4編：近代の建造物	391
第1章：龍谷大学大宮学舎本館・北齋・南齋の旧塗装材料	393
第2章：旧鶴岡警察署庁舎の旧塗装材料	414
第3章：旧岩崎家住宅撞球室壁紙に使用された西洋顔料	425
第4章：巖島神社反橋・末社荒胡子神社本殿の旧塗装彩色材料	432
第5章：門司港駅舎（旧門司駅）本屋の旧塗装材料	445
附 章：ベレーベン寺院・アマルバヤスガラント寺院の塗装彩色材料	450

《結 論》

本研究の成果（まとめ）と今後の課題	463
英文要旨	475
おわりに	485